



株式会社北海道日本ハムファイターズ  
株式会社楽天野球団  
株式会社西武ライオンズ  
株式会社千葉ロッテマリーンズ  
オリックス野球クラブ株式会社  
福岡ソフトバンクホークス株式会社  
パシフィックリーグマーケティング株式会社

## 米国スポーツ専門チャンネルFor the Fans「FTF」と契約締結 アメリカで初のパ・リーグ主催試合 LIVE放送を開始！

パ・リーグ6球団（北海道日本ハムファイターズ、東北楽天ゴールデンイーグルス、埼玉西武ライオンズ、千葉ロッテマリーンズ、オリックス・バファローズ、福岡ソフトバンクホークス）とパシフィックリーグマーケティング株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役CEO：根岸友喜）は、米国スポーツ専門チャンネルFor the Fans「FTF」（所在地：米国マサチューセッツ州、運営：Lax United Marketing社）とアメリカ国内における2020年のパ・リーグ主催試合放送の契約に合意し、パ・リーグ6球団揃って初となるLIVE放送が開始となることをご案内いたします。



### 契約締結の背景

世界のスポーツ界も例外なく新型コロナウイルス感染症拡大の影響を多分に受けており、これまでのスタジアム来場中心のビジネスモデルから、来場に捉われない新規ビジネスモデルの構築が大きな課題の一つです。そしてテレビやインターネットを通しての観戦は来場に捉われないモデルであり、パ・リーグ6球団としても注力すべき領域と考えています。

またパシフィックリーグマーケティングにおいては「プロ野球の新しいファンを増やす」というミッションを掲げ、パ・リーグ6球団とともに常に新しいファン市場拡大を考え、現在、台湾（FOXスポーツ台湾）でもパ・リーグ主催試合を放送しているほか、過去には韓国での放送実績もあり、米国進出についても常に機会を探っていました。

そのような背景の中、今回ご縁があり米国スポーツ専門チャンネルFor the Fans「FTF」（運営：Lax United Marketing社）とパートナーシップ契約を結び、米国でパ・リーグ6球団揃って初となるパ・リーグ主催試合のLIVE放送を実現することとなりました。

パ・リーグ6球団とパシフィックリーグマーケティングは、今回の米国でのパ・リーグ主催試合放送を、米国の野球ファンのみならず日本のプロ野球、パ・リーグを知っていただく機会としたい他、米国でプレーする野球選手に対してもパ・リーグについて知っていただき、将来的にプレーするきっかけになればと考えております。

### 契約概要

- ・ 契約期間 : 2020年8月-2020年11月（予定）
- ・ 放送対象試合 : パ・リーグ主催の公式戦200試合以上（予定）※クライマックスシリーズ除く
- ・ 地域 : アメリカ合衆国
- ・ 放送チャンネル : For the Fans「FTF」（<https://www.ftfnext.com/>）
- ・ 配信プラットフォーム : ケーブルTV、デジタル

※LIVEのほか、再放送（最大2回まで）でも放送の予定です

< 報道関係者様からのお問い合わせ > パシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ [pr@plm-baseball.co.jp](mailto:pr@plm-baseball.co.jp)



パシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまとまったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適切しながら、ビジョン・ミッションの実現のため事業を推進しています。

## デイヴィッド・グロス (FTF - For the Fans社長) コメント

FTFでは常に、世界中の感動的なスポーツの数々をファンに提供する努力をしています。この度、日本プロ野球、パシフィック・リーグの試合をFTF全チャンネルでお届けできることになり光栄です。1日3試合の放送を通じ、アメリカのスポーツファンにパ・リーグそして選手たちの素晴らしさを思う存分鑑賞し味わってもらえることでしょう。

## 根岸友喜 (パシフィックリーグマーケティング株式会社 代表取締役CEO) コメント

この度、アメリカで躍進中のスポーツ専門ネットワークであるFTFとパートナーシップ契約を結べたことを大変嬉しく思います。FTFでの放送が、アメリカの皆さまに日本のプロ野球を知っていただき、パ・リーグの試合をお楽しみいただくきっかけとなることを願っています。私たちは「プロ野球の新しいファンを増やす」というミッションを遂行するため、今回のFTFとの取り組みのように、国内外問わず様々なチャレンジを今後も続けてまいります。

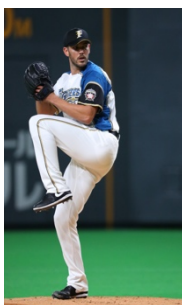
## パ・リーグで活躍するアメリカ出身選手からのコメント

### ニック・マルチネス投手 (北海道日本ハムファイターズ)



ここ日本では野球がとても人気で、世界の中でもベストなスポーツの一つだと思っているので、アメリカの方々に日本のプロ野球を観ていただくことはとても楽しみです。個人としては、野球ファンである全ての方々に、僕のプレーを観ていただければと思います。また、そういったファンの皆さんには、僕の力強く情熱のあるピッチング、また野球が大好きというエネルギーを感じていただきたいです。

### ドリュー・バーヘイゲン投手 (北海道日本ハムファイターズ)



まずは家族や仲の良い友人たちには、自分がプレーしている姿を観てもらいたいです。また、心から野球を好きでいてくれるファンの皆さんにも、日本のプロ野球を観ていただき、日本の野球とアメリカの野球の違いを知っていただきたいです。日本人選手の方々は技術もあり、とても伝統的なスタイルでプレーをしているので、僕自身もそんな選手たちと一緒に楽しみながらプレーをしています。今シーズンの今後の目標として、自分が登板している試合では、まずチームの勝利に貢献し続けること、また先発投手として長いイニングを投げることなので、そういった部分もアメリカにいる野球ファンの皆さんに観ていただければと思います。

### リード・ギャレット投手 (埼玉西武ライオンズ)



今回アメリカでもパ・リーグの試合を観ることが出来るようになると聞いてとても嬉しく思います。リリーフとしてチームのピンチを救う姿をアメリカの家族や友人にも観てもらえるよう頑張ります。

### フランク・ハーマン投手 (千葉ロッテマリーンズ)



アメリカでも日本のプロ野球を見れる機会ができてとても嬉しいよ。今は新型コロナウイルスの影響があるけど、情熱的なファンの応援や質の高い日本のプロ野球を是非楽しんでもらいたいね

## (参考) パシフィックリーグマーケティングからの海外放送局へのパートナーシップ契約実績

年	放送地域、放送局	年	放送地域、放送局
2009	台湾 (ELTA)	2016	台湾 (FOXスポーツ台湾)
2010	台湾 (Transmedia Corp)	2017	台湾 (FOXスポーツ台湾)
2014	台湾 (FOXスポーツ台湾)	2018	台湾 (FOXスポーツ台湾)
	韓国 (IB Sports)	2019	台湾 (FOXスポーツ台湾)
2015	台湾 (FOXスポーツ台湾)	2020	台湾 (FOXスポーツ台湾)
	韓国 (IB Sports)		アメリカ (FTF)